# メルマガマスター講座

9.運用実践編

# メルマガ運用の流れ

ステップ2

ステップ3

集客

ステップ

日刊メルマガ

LP、DM、 名刺交換、 チラシ、 FAXDM、 既存客等 定型のメールを数日間 配信

日々発信するメルマ あ、オファ ーメール

#### 1回作ればあとは調整・改善

ステップ1

ステップ2

集客

ステップ
メール

LP、DM、 名刺交換、 チラシ、 FAXDM、 既存客等 定型のメールを数日間 配信 毎日の運用

ステップ3

日刊メルマガ

日々発信するメルマ あ、オファ ーメール

#### メルマガ配信スタンド

おススメは、この2つ

- ・マイスピー機能が充実
- ・エキスパ 機能が充実していて、直感的に使いやすい

# LPの活用

#### HPとLPの違い

HP

LP

#### HPとLPの違い

HP

リンクがたくさんあるもの

LP

リンクが無いもの

#### HPとLPの違い

HP

リンクがたくさんあるもの

受付 (ただの対応)

LP

リンクが無いもの

営業マン (売上、新規客)

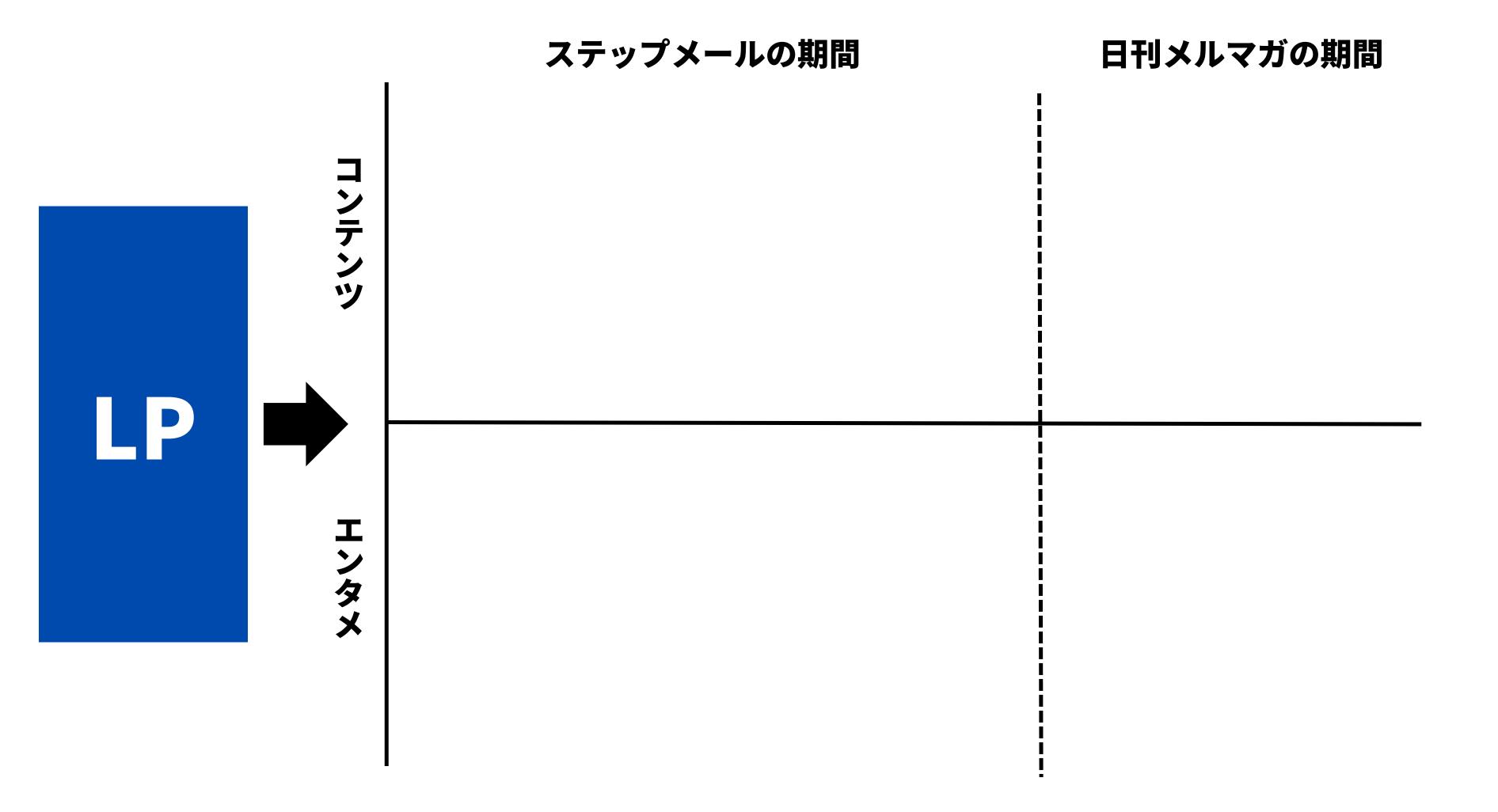
#### 目標を1つに絞る

リンクがたくさんあると、 他に目移りしてしまう、 長い文章を最後まで読めない、 つまり目標が達成出来なくなる

# ステップメール

## ステップメールの目的

- ・初めてのお客さんと関係を築く
- ・メールを読んでもらう習慣を作る
- ・商品を販売する、セミナーに参加してもらう



# リスト獲得法

#### 獲得方法の種類

LP、DM、 名刺交換、 チラシ、 FAXDM、 既存客等

#### 読者集めのポイント

メルマガの読者を集めようと思うと集めにくい 無料レポートなどの特典を作って 請求してもらう

## し お 一 ト 作 成 の 手 順

- ①レポートを作る(15000~20000文字位)
- ②セールスページを作る
- ③リストを集める

## リスト獲得LP

図解

# 運用のボイント

#### 一般語

月曜日の午前中、金曜日の夕方はメールを 読まれる確率が低くなるので、オファーを 持ってこない

#### テスト・テスト・テスト

- ・メールを出す時間
- ・メルマガとオファーメールの割合
- メルマガを出すタイミング

#### おススメの習慣

次の日にメルマガで書くことを 前日に考えておく

#### メルマガとは関係性作り

SNSなども一緒ですが、数が多い事も重要です。 でも、最も大切なのは、関係性を築けている数が どれだけあるか。



#### 上級編

# サンクスページ

### 絆を作る前だけど···

メールアドレスを登録したという事は 興味があって登録してくれた 何か申し込むタイミングは 違う何かを申し込むチャンスでもある

# キャンペーン +アルファ

#### ついでにもう1個

ネットショッピングで買い物をした時に 『この商品を買った人は こんな商品も買っています』 というページと同じ手法

# セグメント

## 見込み客と既存客

一度購入してくれた既存客と 見込み客で 送るキャンペーンを分ける

#### 見込み客のセグメント

興味を調べる内容のメールで セグメントし 興味のある内容のキャンペーンを送る

#### 興味を探る例

- 2022年に見られた動画TOP10
- ・盆休みに押さえたい動画TOP10
- ・テーマ別無料レポートキャンペーン
- ・危険度診断(クイズ形式)
- ・キャンペーン+アンケート

# ステップメールで販売

### 短期間で今すぐ客へ

ステップメールを利用して そのうち客から、今すぐ

### ステップメール 参考例①

- 1通目 あいさつ、プロフィール、権 威付け。共感出来るストーリ ー。無料プレゼントを渡す ※この人の話は聞く価値があ るのか?
- 2通目 無料プレゼントの念押し。問題提起、失敗のストーリー (共感)※失敗談など
- 3通目 問題提起、逆転のストーリー (問題解決の可能性) ※失敗から立ち直った話

# ステップメール 参考例(2)

4通目 ○○をやる上で知っておかなければいけない基礎や知識

5通目 競合排除(よくある間違い、 誤解されている事)

6通目 商品の提示

7通目 販売予告(限定特典、限定割 引など)

# ステップメール 参考例③

- 8通目 販売開始、商品やサービスの ベネフィット、買わなければ いけない理由
- 9通目 リスクリバーサルやQ&Aで 不安の払拭
- 10通目 フューチャーペーシング
- 11通目 締切案内
- 12通目 締切最終日
- 13通目 たくさんのご応募頂きあり がとうございました。明日 からは、、、